

2019年6月13日

株式会社やまや

2019年3月期

決算説明資料

2018年4月1日～2019年3月31日



宮城県仙台市宮城野区榴岡3丁目4-1
アゼリアヒルズ19階
TEL 022-742-3115(社長室)
FAX 022-742-3100



第1部：連結 2019年3月期の業績

連結 2019年3月期 実績

●連結 2019年3月期 実績

- 売上高 1677.5億円(前年同期比 -0.7%)
- 営業利益 68.9億円(前年同期比 -7.0%)
- 経常利益 69.4億円(前年同期比 -7.4%)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益 32.1億円(前年同期比 -5.2%)
- EBITDA 96.9億円(前年同期比 -7.3%)

※EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費
+のれん償却額

単位(百万円)

項目	2018年3月期(前年)		2019年3月期(当年)					
	実績	構成比	業績予想 (2018年 5月10日公表)	構成比	実績	構成比	予想比	前期比
売上高	168,960	-	170,000	-	167,750	-	-1.3%	-0.7%
売上総利益	56,302	33.3%	-	-	57,378	34.2%	-	+1.9%
販管費	48,891	28.9%	-	-	50,483	30.1%	-	+3.3%
営業利益	7,411	4.4%	7,420	4.4%	6,894	4.1%	-7.1%	-7.0%
経常利益	7,500	4.4%	7,510	4.4%	6,942	4.1%	-7.6%	-7.4%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	3,393	2.0%	3,400	2.0%	3,216	1.9%	-5.4%	-5.2%
EBITDA	10,458	6.2%	-	-	9,691	5.8%	-	-7.3%

連結 2019年3月期 実績

●連結 2019年3月期 EBITDA実績

EBITDA

単位:百万円

	酒販	外食	連結	前期比
売上高	119,552	48,197	167,750	△0.7%
経常利益	4,518	2,423	6,942	△7.4%
支払利息	4	6	10	△54.4%
減価償却費	936	1,129	2,065	△9.5%
のれん償却額	1	671	673	+3.3%
EBITDA	5,461	4,230	9,691	△7.3%

※EBITDA＝経常利益＋支払利息＋減価償却費＋のれん償却額

セグメント別 2019年3月期 実績

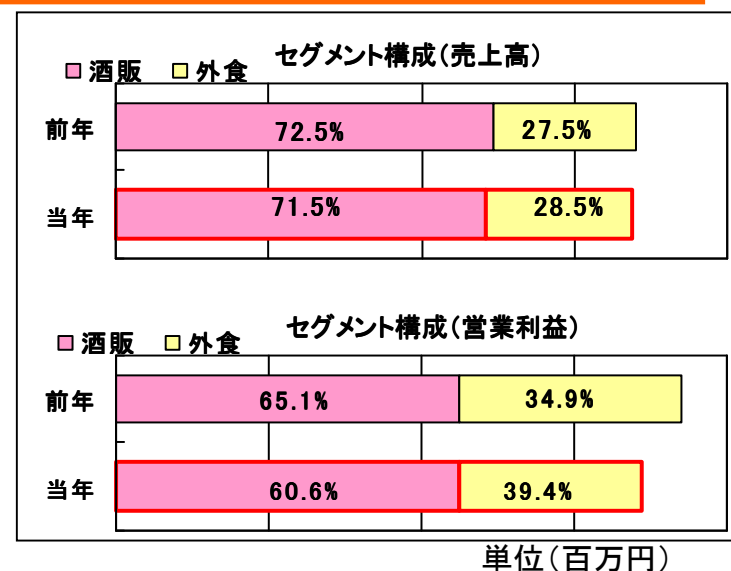
●酒販事業 2019年3月期 実績

- 売上高 1,209.9億円(前年同期比 -2.1%)
- 営業利益 44.8億円(前年同期比 -0.0%)

●外食事業 2019年3月期 実績

- 売上高 481.9億円(前年同期比 +3.1%)
- 営業利益 23.9億円(前年同期比 -17.7%)

※酒販事業の月別売上・客数推移については19ページを、
外食事業の月別売上・客数推移については26ページを、ご覧下さい。



項目	2018年3月期 (前年)				2019年3月期 (当年)					
	酒販事業		外食事業		酒販事業			外食事業		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実績	構成比	前期比
売上高	123,547	-	46,761	-	120,995	-	-2.1%	48,197	-	3.1%
売上総利益	24,915	20.2%	31,469	67.3%	25,196	20.8%	1.1%	32,237	66.9%	2.4%
販管費	20,425	16.5%	28,554	61.0%	20,707	17.1%	1.4%	29,839	61.9%	4.5%
営業利益	4,489	3.6%	2,915	6.2%	4,488	3.7%	-0.0%	2,398	5.0%	-17.7%

連結財務状況 2019年3月期 (バランスシート)

- 総資産714.5億円 (前期末比 7.1億円増)
- 負債330.3億円 (前期末比26.0億円減)
- 純資産384.2億円 (前期末比33.1億円増)

単位(百万円)

	‘18年3月期 3月末	’19年3月期 3月末	前期末比
流動資産	31,301	31,542	241
固定資産	39,442	39,913	470
流動負債	29,770	27,476	△2,294
固定負債	5,860	5,554	△306
純資産	35,112	38,424	3,311
総資産	70,744	71,455	711

■ 資産に関するポイント

- ・主な内訳は、
- 現金及び預金 96.5億(3.8億減)
- 商品及び製品 152.4億(4.6億増)
- 有形固定資産 161.1億(5.2億減)
- のれん 101.2億(1.2億減)
- 差入保証金 98.7億(3.8億減)

■ 負債に関するポイント

- ・主な内訳は、
- 買掛金 106.6億(3.9億減)
- 短期借入金 81.0億(14.0億増)
- 1年内返済予定
長期借入金 7.9億(19.3億減)
- 長期借入金 2.8億(7.9億減)

■ 純資産に関するポイント

- ・主な内訳は、
- 利益剰余金 231.1億(27.3億増)
- 非支配株主持分 61.0億(6.5億増)

連結財務状況 2019年3月期 (キャッシュ・フロー)

単位(百万円)

	2018年3月期 (前年)	2019年3月期(当 年)
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,323	4,143
税金等調整前四半期純利益	7,076	6,516
減価償却費・のれん償却費	2,998	2,792
法人税等の支払	△1,301	△3,442
その他合計	2,550	△1,723
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,699	△2,032
固定資産の取得による支出	△1,608	△1,532
その他合計	△1,091	△499
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,718	△2,493
借入金の増加による収入	△1,500	1,400
借入金等の返済による支出	△3,568	△3,199
配当金、その他の支出	△650	△693
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額	2,906	△382
現金及び現金同等物の期首残高	7,110	10,017
現金及び現金同等物の期末残高	10,017	9,634

■ キャッシュフローに関するポイント

<営業活動によるキャッシュフロー>

- ・税金等調整前四半期純利益65.1億、
減価償却費20.6億・のれん償却費6.7億、
たな卸資産の増加 △3.1億
仕入債務の減少△6.7億

<投資活動によるキャッシュフロー>

- ・有形固定資産の取得△15.3億

<財務活動によるキャッシュフロー>

- ・長期借入金の返済△27.2億
割賦債務の返済△2.5億
・配当金の支払△4.7億

連結 2020年3月期 業績予想

●連結 2020年3月期業績予想

- 売上高 1,750.0億円(前年同期比 4.6%増)
- 営業利益 70.0億円(前年同期比 1.5%増)
- 経常利益 71.0億円(前年同期比 2.3%増)
- 親会社株主に帰属する当期純利益 32.5億円(前年同期比 1.0%増)

連結業績予想については、
2019年5月10日の
決算短信にて公表しております。

単位(百万円)

項目	2019年3月期		2020年3月期		
	実績	構成比	業績予想	構成比	前期比
売上高	167,750	-	175,000	-	+4.3%
営業利益	6,894	4.1%	7,000	4.0%	+1.5%
経常利益	6,942	4.1%	7,100	4.0%	+2.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,216	1.9%	3,250	1.9%	+1.0%

(2019年3月期予想セグメント別)

	酒販事業		外食事業	
	業績予想	前期比	業績予想	前期比
売上高	123,600	+2.2%	53,700	+11.4%

*セグメント間取引消去等により、セグメントの合計値は連結数値とは一致しません。

連結 2020年3月期 通期業績予想のポイント

国内の経済情勢は、良好な雇用所得環境を背景に個人消費の回復、企業の収益回復と人手不足を背景に合理化・省力化への設備投資、オリンピック関連の建設需要が景気回復要因と考えられます。しかしながら、海外においては欧米諸国の政権運営に不透明感があることや、中東・極東の安全保障、米中の貿易摩擦などが懸念材料となっており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

(酒販事業)

酒販業界は、業種・業態を超えた競争が一段と厳しさを増しております。酒販業者の生き残り競争は激化し、専門店としてのお品揃え、サービスに対するお客様の選別の目はますます厳しくなると考えられます。このような中、当社は引き続き、お客様の視点に立ち、お客様ニーズにあったお店づくり、お品揃えとサービスの拡充をさらに押し進めてまいります。

トータルコストの低減に努め、経営基盤の強化と経営効率の向上に取り組んでまいります。ご来店が、お得で、楽しい店舗をつくることで、幅広いお客様に、世界の、地域の美味しいお酒、食品のお品揃えを直接お見せし、ご提供できるお店、お客様にとって楽しい専門店化を図ります。年末繁忙期までに10店舗の新規出店と、店舗年齢の高い既存店の活性化を積極的に推し進め、リニューアル・アンド・ビルドによるお客様との接点の質的向上を図ります。

次期の酒販事業の売上高は1,236億円(前年同期比2.2%増)を見込みます。

(外食事業)

外食業界を取り巻く環境は引き続き厳しく、企業間競争の激化など厳しい状況が予想されます。このような中、新規出店を32店舗、改装及び修繕を50店舗計画し、お客様のニーズをとらえ、より高い付加価値を提供でき得る店舗展開および業態拡大を目指してまいります。調理技術及び接客サービスレベル向上の実現を目指すとともに、人財教育制度の強化に取り組めます。食の六次産業化、地産地消、地産全消についてはさらなる深化により質の向上とおお客様の満足度を高めていくよう努めます。

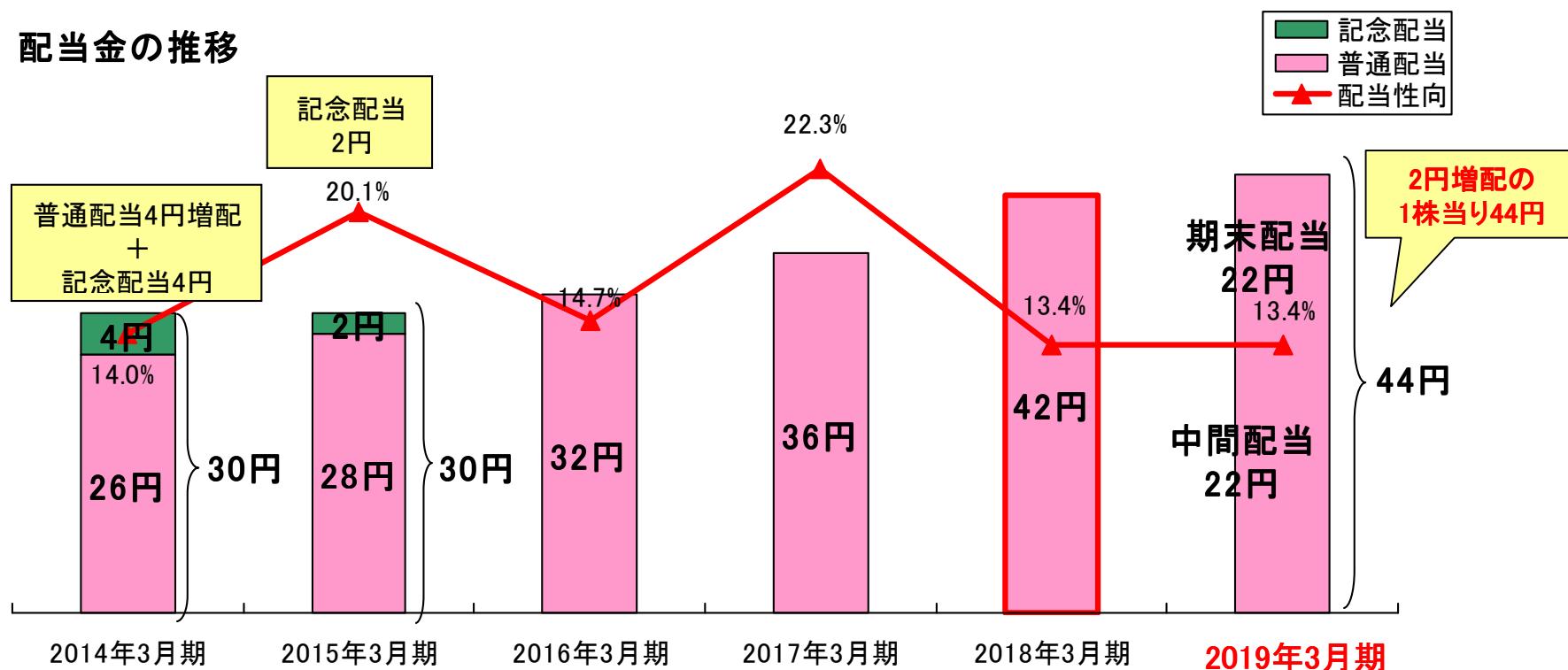
次期の外食事業の売上高は537億円(前年同期比11.4%増)を見込みます。

以上により、当社グループの連結業績は、売上高1,750億円(前年同期比4.3%増)、営業利益70億円(同1.5%増)、経常利益71億円(同2.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益32億50百万円(同1.0%増)を見込みます。

配当政策について

- 当社は、安定的な配当を継続することが配当政策上重要であると考えております。さらに、企業体質の一層の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実を勘案して、株主への配当を実施していくことを基本方針とし、中間配当と期末配当の年2回の配当を行うことにしております。
- 2019年3月期の期末配当金につきましては、通期の連結決算業績を考慮し、1株あたり普通配当22円といたします。既に実施済みの2018年9月30日を基準日とする中間配当金1株あたり普通配当22円と合わせ、2019年3月期の年間配当金は1株あたり普通配当44円となります。

配当金の推移



業態(屋号)別店舗数について(2019年3月末現在)

＜酒販事業＞	店舗数	うちダイソー併設店舗数
やまや	317	37
業務店・通販	10	0
小計	327	37

＜外食事業＞	店舗数	うちFC店舗数
はなの舞	267	144
魚鮮水産・さかなや道場	210	59
軍鶏農場	10	1
豊丸水産	22	2
やきとり さくら	14	2
こだわりやま・チムニー・升屋 等	132	66
コントラクト事業	93	-
つぼ八	200	181
伊藤課長・茜どき 等	50	19
小計	998	474

グループ合計店舗数	1, 325
-----------	--------

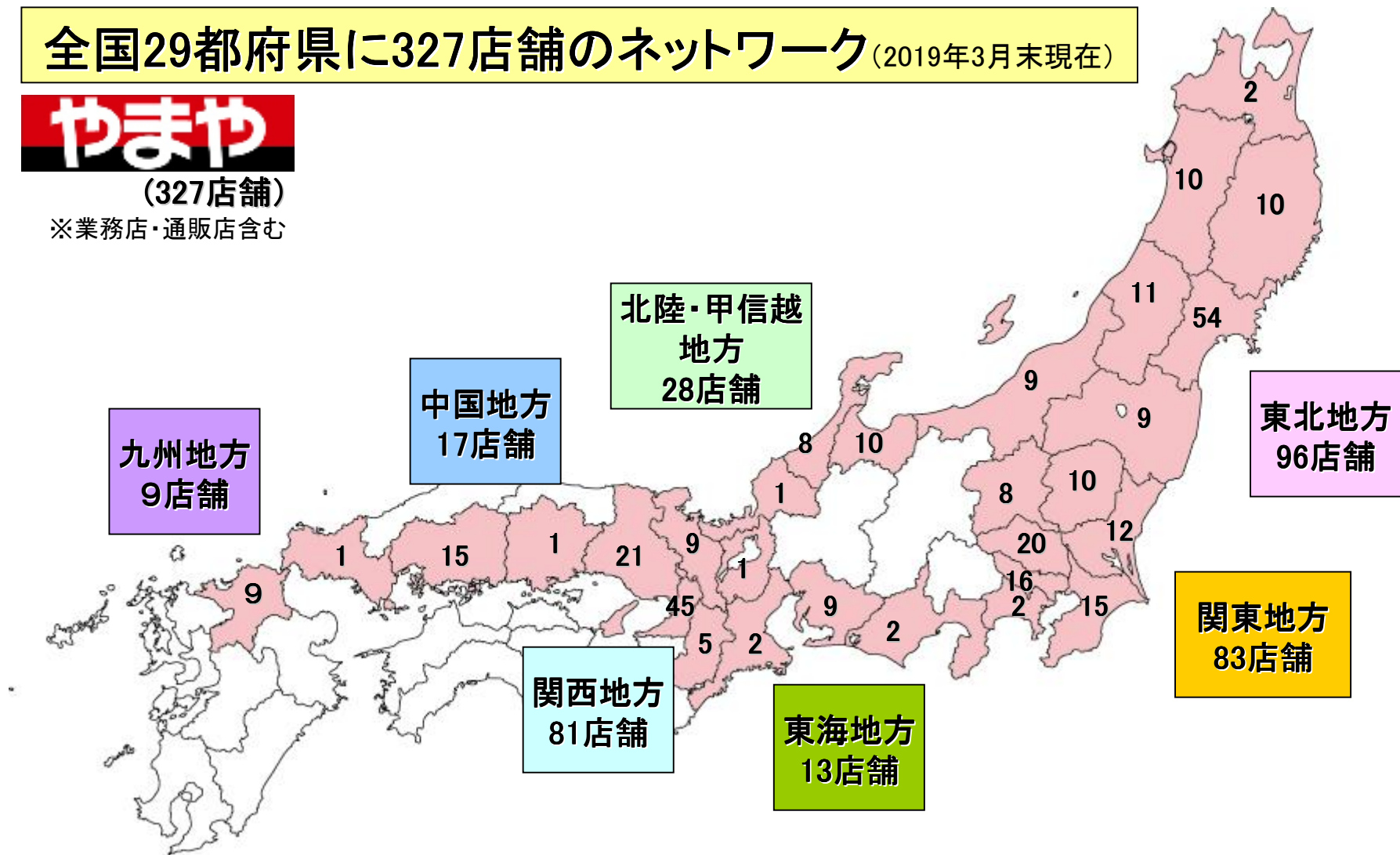
酒販事業 店舗ネットワーク

全国29都府県に327店舗のネットワーク (2019年3月末現在)



(327店舗)

※業務店・通販店含む

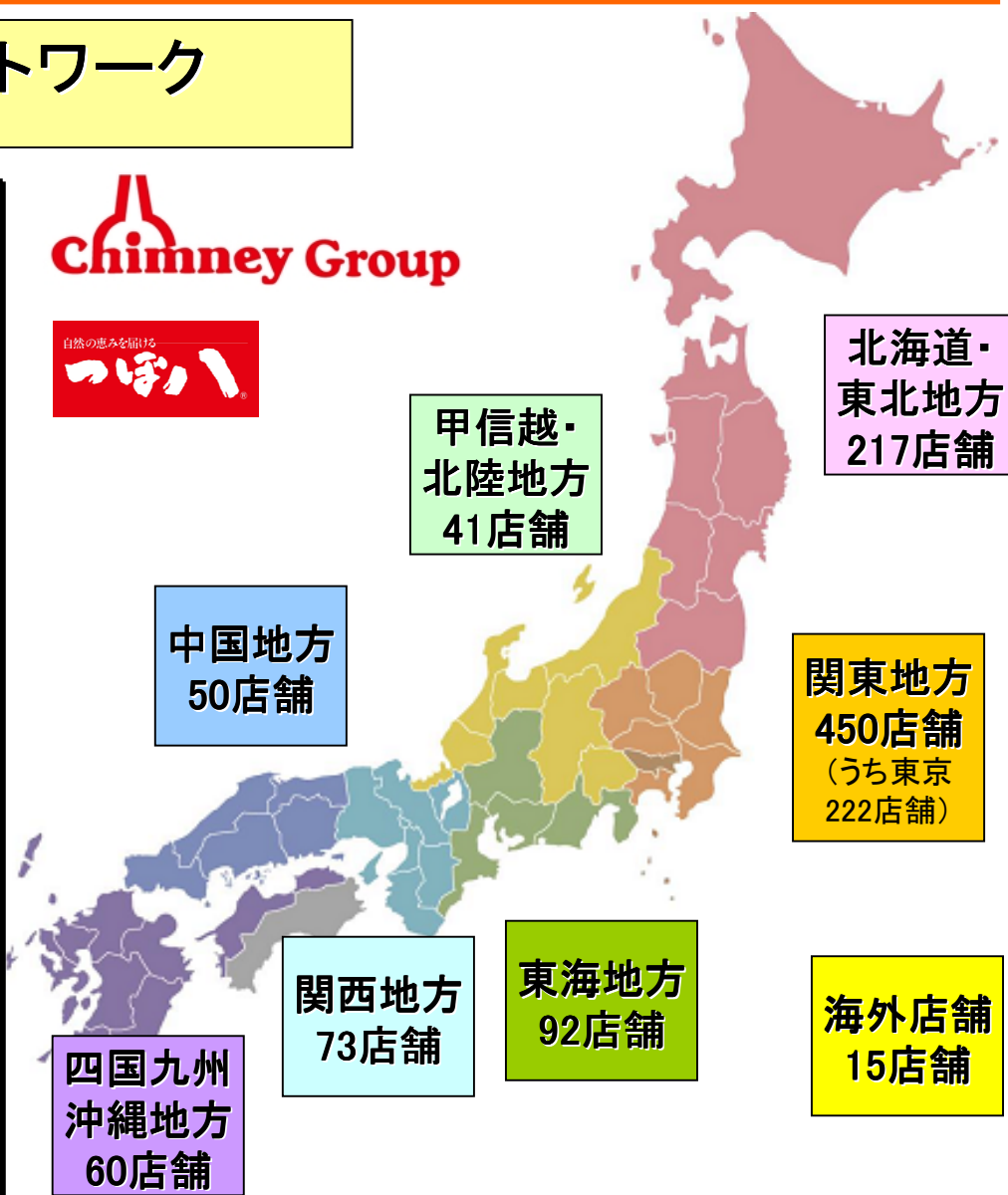


外食事業 店舗ネットワーク

国内外で998店舗のネットワーク

(2019年3月末現在)

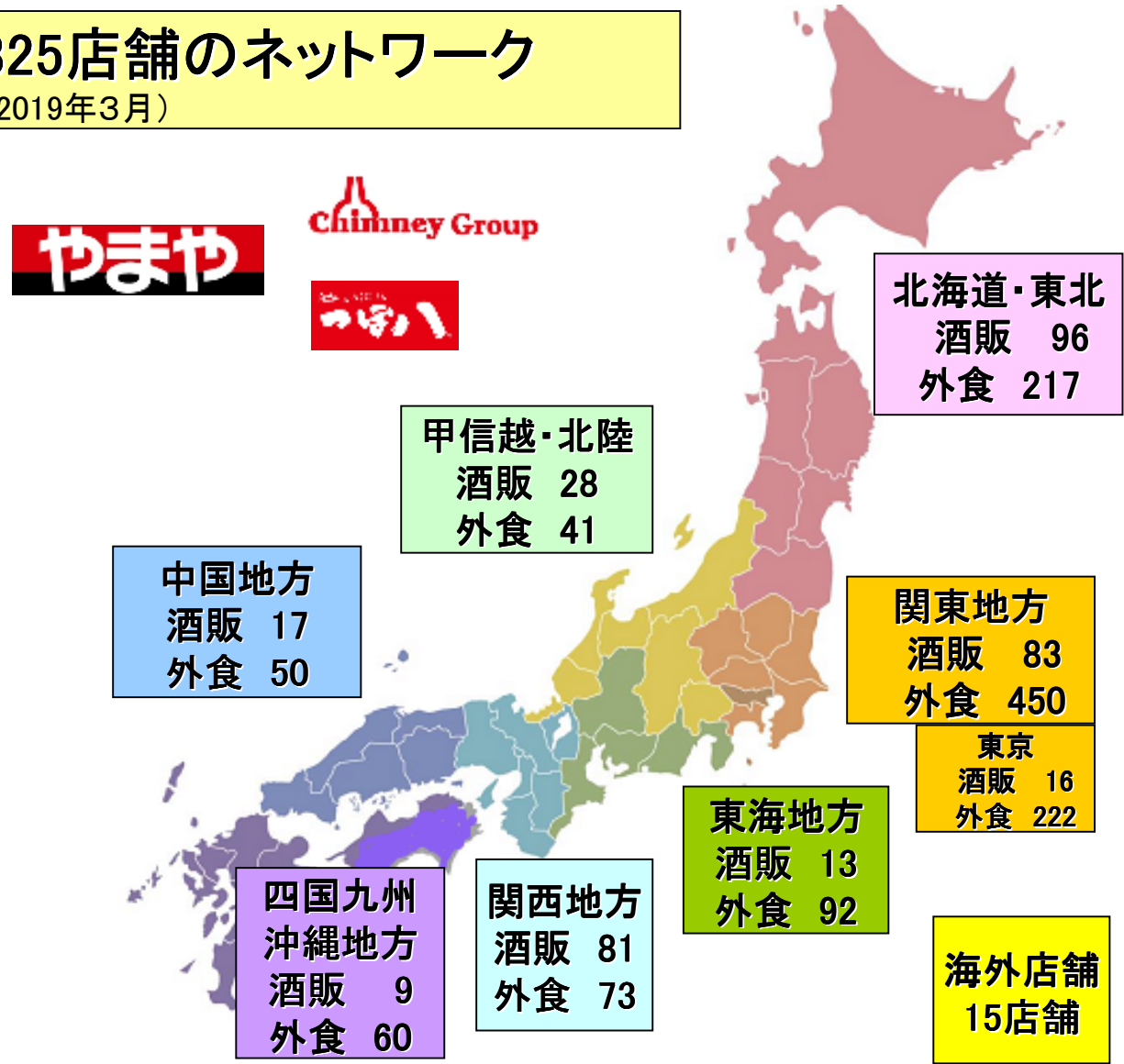
	直営店	FC店	総店舗
はなの舞	122	144	266
さかなや・魚鮮	151	59	210
軍鶏農場	9	1	10
豊丸水産	20	2	22
やきとり さくら	12	2	14
こだわりやま	1	32	33
チムニー・升屋	1	6	7
コントラクト	93	-	93
新橋やきとん	21	-	21
豊丸・鶴金	13	-	13
つぼ八	33	160	193
伊藤課長	5	10	15
他業態	42	44	86
海外店舗	1	14	15
合計	524店	474店	998店



やまやグループ 拡大店舗ネットワーク

国内・海外に1,325店舗のネットワーク
(2019年3月)

屋号	店舗数
やまや	327
はなの舞	266
さかなや・魚鮮	210
軍鶏農場	10
豊丸水産	22
やきとり さくら	14
こだわりやま	33
チムニー・升屋	7
コントラクト	93
新橋やきとん	21
豊丸・鶴金	13
つぼ八	193
伊藤課長	15
他業態	86
海外	15
合計	1,325



重要な連結子会社の状況

名称	資本金	議決権比率	主要な事業内容
やまや関西(株)	45百万円	100.0%	酒類・食料品等の小売
やまや商流(株)	38百万円	100.0%	酒類・食料品等の卸売
やまや北陸(株)	10百万円	100.0%	酒類・食料品等の小売
大和蔵酒造(株)	10百万円	100.0%	酒類・食料品の製造及び卸売
チムニー(株)	5,772百万円	51.2%	居酒屋を中心とした飲食業
(※1)めっちゃ魚が好き(株)	100百万円	51.2%	居酒屋を中心とした飲食業
(※1) (株)紅フーズコーポレーション	10百万円	51.2%	居酒屋を中心とした飲食業
(※1)魚鮮水産(株)	20百万円	42.7%	漁業、鮮魚の仕入及び販売
(※1)大田市場チムニー(株)	5百万円	51.2%	鮮魚・青果等の仕入及び販売
(※2)(株)つぼ八	490百万円	53.8% (34.0%)	居酒屋を中心とした飲食業
(※2)つぼ八酒類販売(株)	10百万円	53.8% (34.0%)	酒類の卸売

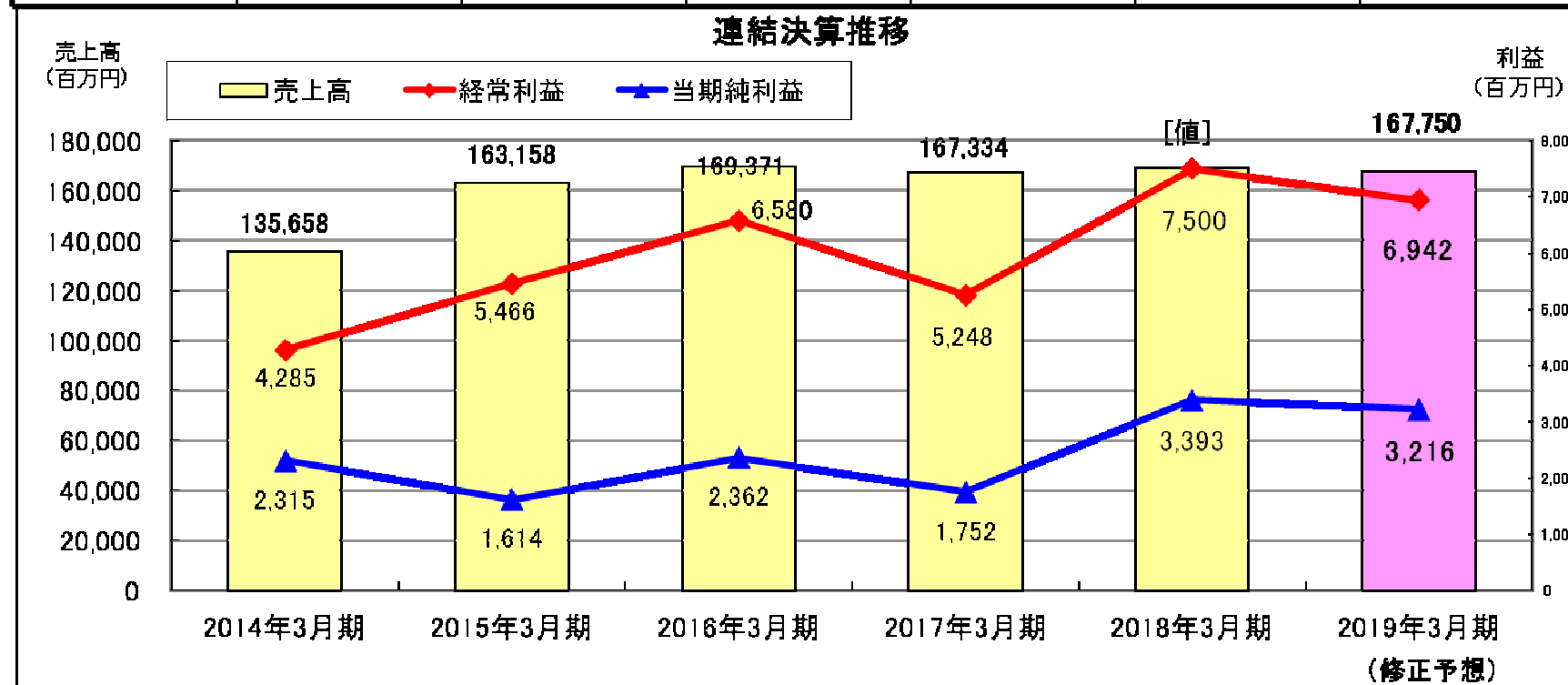
(※1)めっちゃ魚が好き(株)、(株)紅フーズコーポレーション、魚鮮水産(株)、大田市場チムニー(株)の3社はチムニー(株)を通じた間接保有の連結子会社です。チムニー(株)の3社の議決権比率は、めっちゃ魚が好き(株)、(株)紅フーズコーポレーション及び大田市場チムニー(株)は100%、魚鮮水産(株)は83.4%となっており、それぞれに(株)やまやのチムニー(株)の議決権比率51.2%を乗じたものが、これら3社の議決権比率となります。

(※2)議決権比率()内は、当社子会社であるチムニー(株)の保有率です。つぼ八酒類販売(株)は(株)つぼ八を通じた連結子会社です。(株)つぼ八の議決権比率は100%であり、それに(株)やまやの(株)つぼ八の議決権比率53.8%を乗じたものが、つぼ八酒類販売(株)の議決権比率となります。

連結決算推移

単位(百万円)

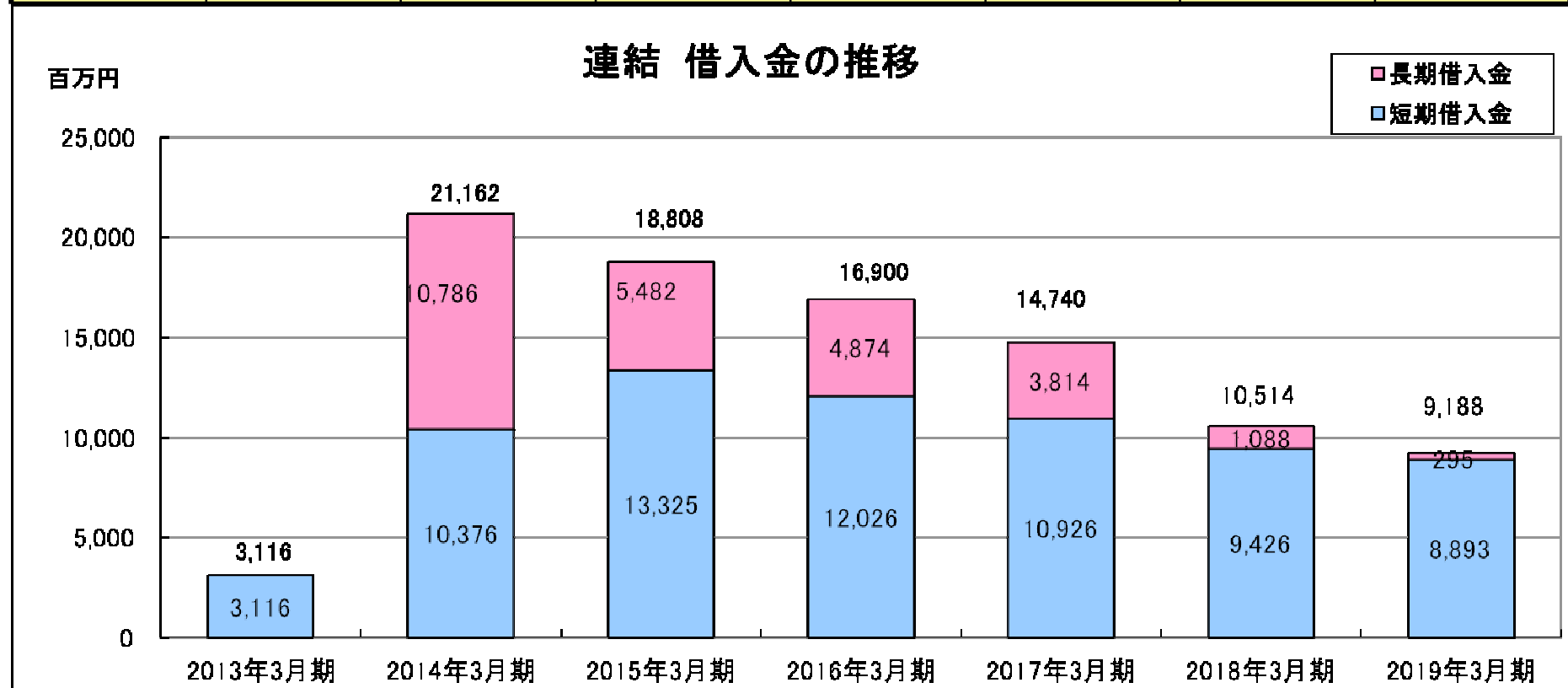
	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高	135,658	163,158	169,371	167,334	168,960	167,750
営業利益	4,200	5,494	6,553	5,255	7,411	6,894
経常利益	4,285	5,466	6,580	5,248	7,500	6,942
当期純利益	2,315	1,614	2,362	1,752	3,393	3,216



連結 借入金の状況

単位(百万円)

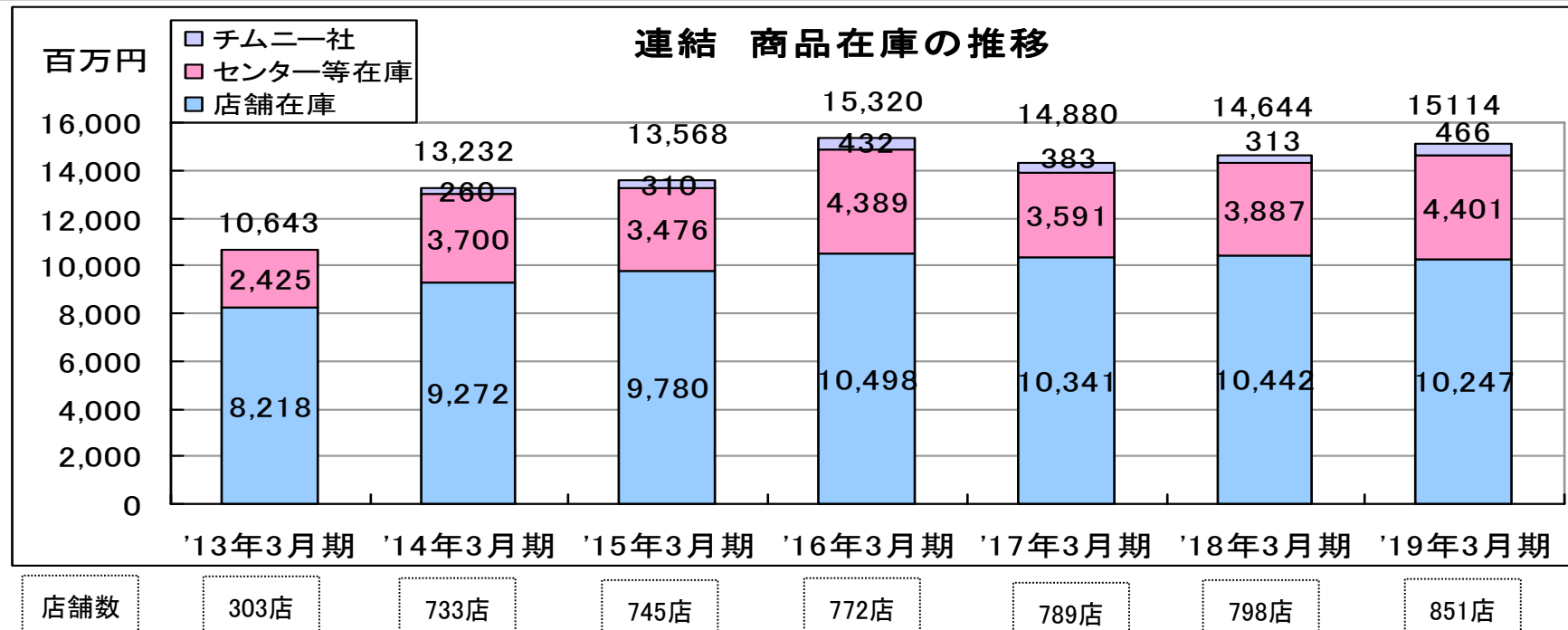
	‘13年3月期	‘14年3月期	‘15年3月期	‘16年3月期	‘17年3月期	‘18年3月末	‘19年3月末
短期借入金	3,116	10,376	13,325	12,026	10,926	9,426	8,893
長期借入金	0	10,786	5,482	4,874	3,814	1,088	295
合計	3,116	21,162	18,808	16,900	14,740	10,514	9,188



連結 商品在庫の状況

単位(百万円)

851	'13年3月期	'14年3月期	'15年3月期	'16年3月期	'17年3月期	'18年3月末	'19年3月末
酒販店舗在庫	8,218	9,272	9,780	10,498	10,524	10,442	10,247
センター等在庫	2,425	3,700	3,476	4,389	3,984	3,887	4,401
外食店舗在庫	-	260	310	432	370	313	466
合計	10,643	13,232	13,568	15,320	14,880	14,644	15,114
直営店舗数	303店	733店	745店	772店	789店	798店	851店



E.O.F

【本資料に関する注意事項】

本資料は、本年11月11日に発表しました「平成28年3月期 第2四半期決算短信」の参考資料として、平成28年3月期 第2四半期の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている株式会社やまや及び連結の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますよう、お願い申し上げます。

第2部：セグメント別 2019年3月期の業績

酒販事業 2019年3月期 実績

●酒販事業 2019年3月期 実績

- 売上高 1,209.9億円(前年同期比 2.1%減)
- 営業利益 44.8億円(前年同期比 0.0%減)

単位(百万円)

項目	2018年 3月期	構成比	2019年 3月期	構成比	前期比
売上高	123,547	-	120,995	-	△2.1%
売上総利益	24,915	20.2%	25,196	20.8%	+1.1%
販管費	20,425	16.5%	20,707	17.1%	+1.4%
営業利益	4,489	3.6%	4,488	3.7%	△0.0%

酒販事業 2019年3月期 主要数値の内容

■ 売上高1,209.9億円(前年同期比 Δ 2.1%)

- ・既存店 Δ 18.1億円(前年同期比 Δ 2.0%)
- ・全店 Δ 23.3億円(前年同期比 Δ 2.0%)
- ・酒販計 Δ 1.6億円(前年同期比 Δ 1.7%)
(酒販計には卸売等の売上を含みます)

■ 売上総利益率20.8%(前年同期比+0.6ポイント)

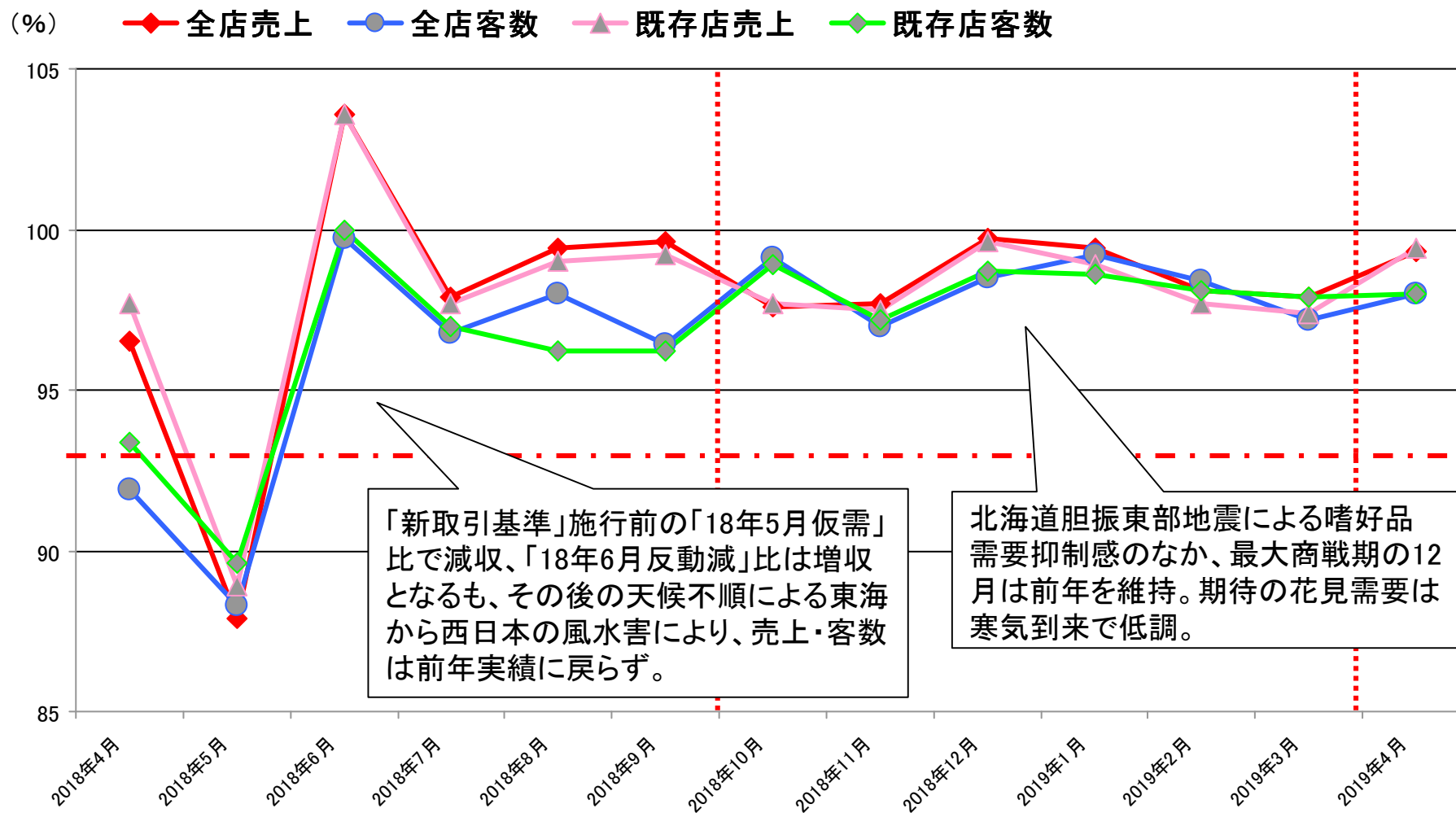
2017年5月の仮需・買い置き需要、その反動として、2018年5月度が大きく減収となりましたが、6月度以降回復するもその仮需反動の減収分を埋め合わせるまでには至らず、さらに上半期の東海から西日本中心の天候不順や9月の北海道胆振東部地震の影響による嗜好品需要の低迷により、通期減収となりました。しかし、粗利率の維持を実現するモデルミックスにより、売上総利益を増収とすることができました。

■ 営業利益率3.7%(前年同期比+0.1ポイント)

売上総利益の増益分により、人件費を中心とする販売管理費の上昇を埋め合わせることができ、営業利益は前年レベルを維持することができました。

酒販事業 2019年3月期の業績

店舗売上及び客数前年対比の推移



酒販事業 2019年3月期出退店状況

■ 2019年3月期出店

店舗名	所在地	開店月
北上店(新)	岩手県	18年4月
相馬小泉店	福島県	18年6月
十和田店	青森県	18年10月
成田はなのき台店	千葉県	18年12月
渋川店	群馬県	19年3月

■ 2020年3月期上期出店確定

店舗名	所在地	開店月
柳生店(移転)	宮城県	19年4月
能代店	秋田県	19年6月
弘前樹木店	青森県	19年6月
青森桜川店	青森県	19年6月
気仙沼上田中店	宮城県	19年6月
江刺店(新)	岩手県	19年7月

■ 2019年3月期閉店

店舗名	所在地	閉店月
北上店(移転)	岩手県	18年4月
星ヶ丘店	神奈川県	19年1月
市原五所店	千葉県	19年1月
シロアモール筑紫野店	福岡県	19年2月
江刺店(移転)	岩手県	19年3月
南仙台店	宮城県	19年3月

■ 2020年3月期上期閉店

店舗名	所在地	閉店月
柳生店(移転)	宮城県	19年4月
生駒南店(モール改装)	奈良県	19年5月

酒販事業 2019年3月期 新規出店店舗



北上店(岩手 2018年4月)



相馬小泉店(福島 2018年6月)



十和田店(青森 2018年10月)



成田はなのき台店(千葉 2018年12月)



渋川店(群馬 2019年3月)



柳生店(宮城 2019年4月)



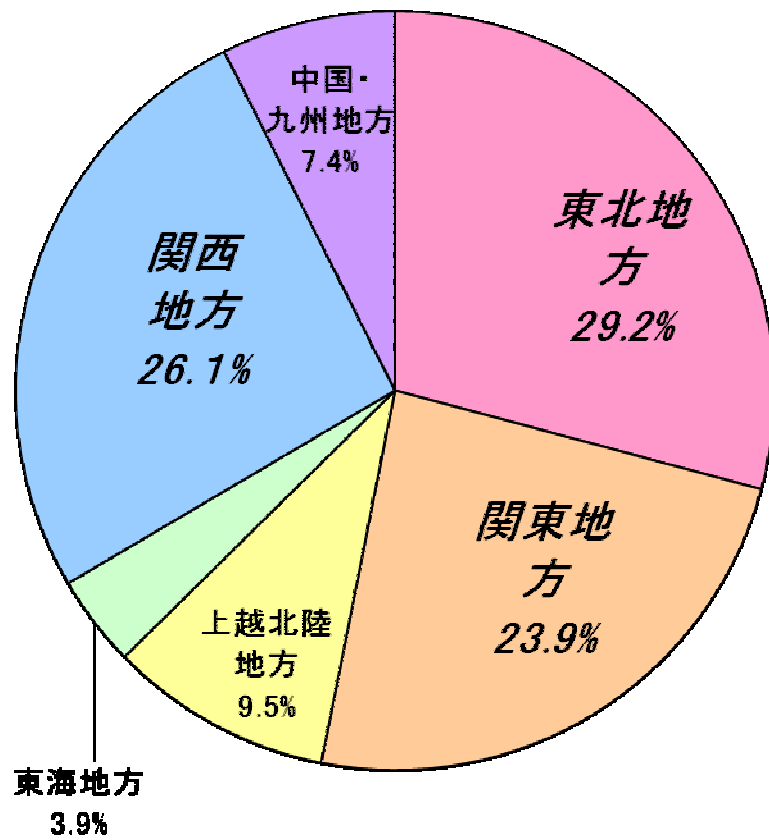
能代店(秋田 2019年5月)



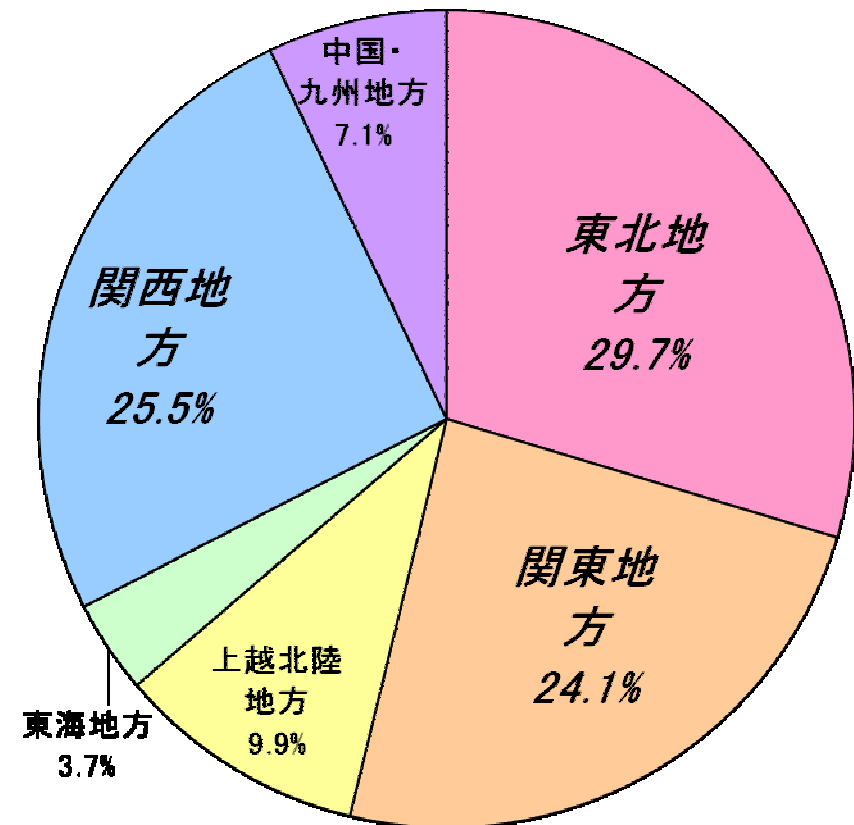
弘前樹木店(青森 2019年6月)

酒販事業 地域別売上高構成比

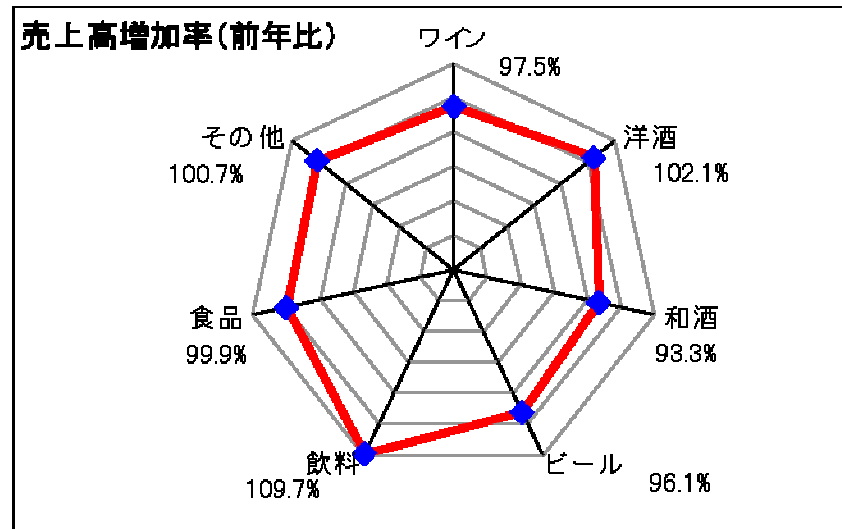
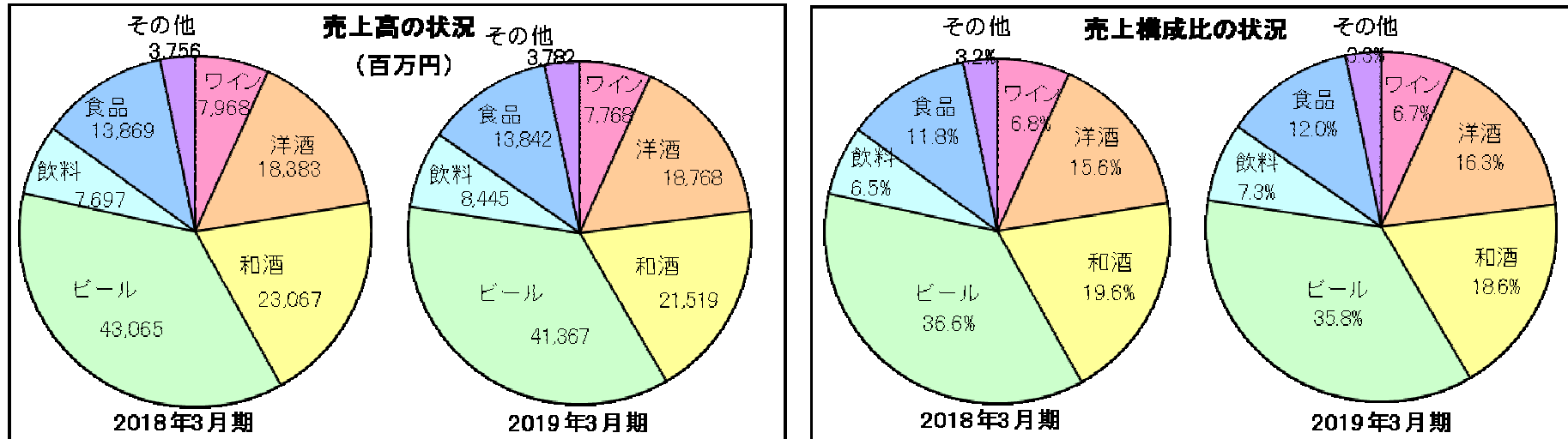
2018年3月期



2019年3月期



酒販事業 商品部門別売上高の状況



酒販事業 2019年3月期 トピックス

ご来店がお得で楽しい、地域になくてはならない嗜好品専門店として

2018年4月、福岡・山口の「びっくり酒店」3店舗をやまやへ屋号変更し、2017年6月の 楽市 → やまや への一斉変更に続き、全店やまや化完了。

キャッシュレス決済多様化への対応強化
楽天Edy/Suica等交通系電子マネー/銀連カード/ドコモID 全店
増税後の「キャッシュレス決済インセンティブ」に向け、QRコード



EPA発効によるEU輸入ワイン 値下げ
欧州中心に拡大を続けるオーガニック商品の積極導入
キャッシュレス決済多様化対応

「ワインセラー」に続き、「清酒セラー」の導入を図り、嗜好品専門店化を推進



オーガニック商品広告



「清酒セラー」店頭導入開始

外食事業 2019年3月期 実績

●外食事業 2019年3月期 実績

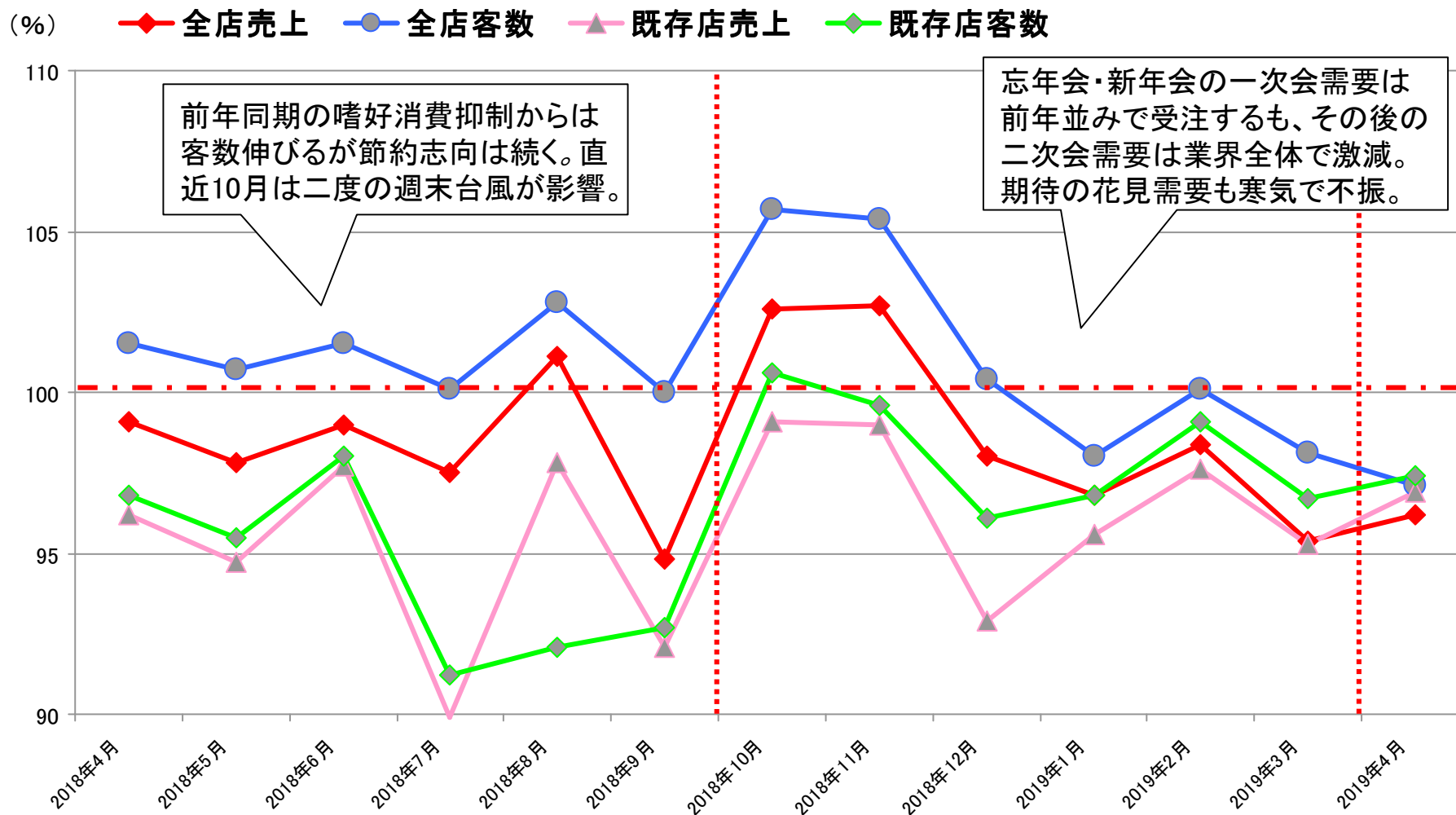
- 売上高 481.9億円(前年同期比 3.1%増)
- 営業利益 23.9億円(前年同期比 17.7%減)

単位(百万円)

項目	2018年 3月期	構成比	2019年 3月期	構成比	前期比
売上高	46,761	-	48,197	-	+3.1%
売上総利益	31,469	67.3%	32,237	66.9%	+2.4%
販管費	28,554	61.0%	29,839	61.9%	+4.5%
営業利益	2,915	6.2%	2,398	5.0%	△17.7%

外食事業(チムニー社) 2019年3月期の業績

直営店舗売上及び客数前年対比の推移



海外出店 : ベトナムハノイへの出店、人財教育とともに

- ベトナム社会主義共和国ハノイ市のイオンモールロンビエンSC内に

「花の舞」を2019年2月に出店

ベトナムでの人財育成を同時に進める

- ネパール連邦民主共和国カトマंडウ市へ出店を計画

子会社設立と「花の舞」の出店を計画中

ネパールの方々から選ばれる企業になり、採用と人財育成を進める

(写真)「日本料理レストラン 花の舞 ハノイ ロンビエン」の店内とメニューの一部



外食事業 2019年3月期 トピックス

株式会社つぼ八、マルシェ株式会社とのアライアンス

アライアンスを進めながら、相互の強みを発揮できるよう協働

●株式会社つぼ八の34%を保有、持分法適用関連会社(2018年12月より)

◆ 業態 : 「つぼ八」「茜どき」「旨居屋新八」「牛たんささ川」他ブランドで全国展開

店舗数(2019年3月現在)

	北海道	本州	海外	合計
直営店	8	42	0	50
FC	96	90	14	200
合計	104	132	14	250

2019年3月期決算

(百万円)

売上高	7,280
営業利益	83
経常利益	148
当期純利益	42
1株当たり配当金	0

写真)「つぼ八新潟駅前店」



●マルシェ株式会社の11%を保有(2017年6月)

◆ 業態 : 「八剣伝」「水虎伝」「居心伝」他ブランドで全国展開

店舗数(2019年3月現在)

直営店	135
FC	312
合計	447

数値)公表資料より抜粋

2019年3月期決算

(百万円)

売上高	8,587
営業利益	72
経常利益	115
当期純利益	52
1株当たり配当金	10円

写真)「焼そばセンター 寝屋川焼そばセンター店」



E.O.F

【本資料に関する注意事項】

本資料は、本年11月11日に発表しました「平成28年3月期 第2四半期決算短信」の参考資料として、平成28年3月期 第2四半期の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている株式会社やまや及び連結の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますよう、お願い申し上げます。

資料:酒販事業各種データ

株式会社やまや 株式の状況(2019年3月31日現在)

■ 株式の状況

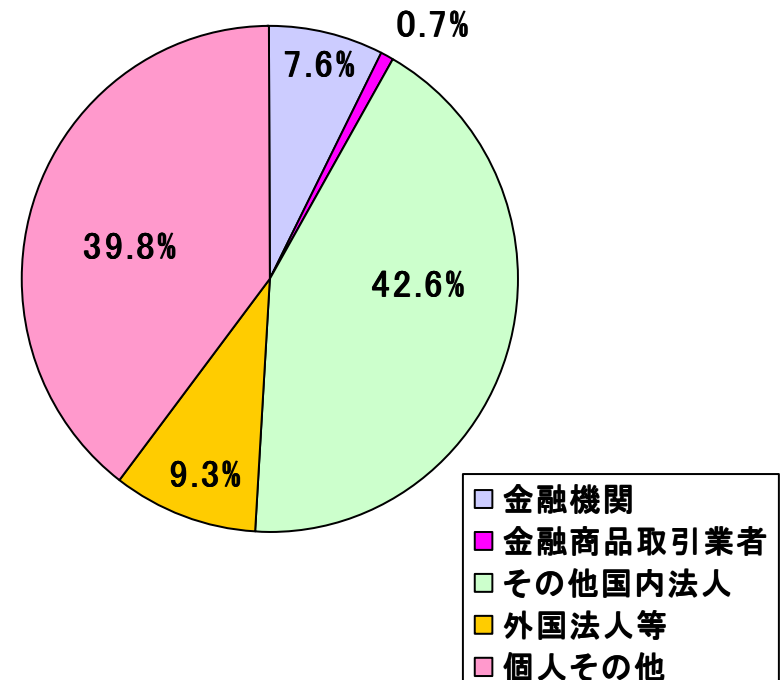
- ・発行可能株式総数 35,000,000株
- ・発行済株式総数 10,847,870株
- ・株主数 8,211名

■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株 比率(%)
山内コンサルタント株式会社	2,476,000	22.83
山内英靖	2,169,640	20.01
イオン株式会社	2,072,730	19.11
山内浩晶	325,260	2.99
株式会社七十七銀行	220,000	2.03
山内英房	197,960	1.83
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	127,000	1.17
INTERACTIVE BROKERS LLC	91,140	0.84
NORTHERN TRUST CO.	88,200	0.81
山内一枝	85,800	0.79

■ 所有者別株主分布状況

金融機関	822,110株
金融商品取引業者	72,658株
その他国内法人	4,622,055株
外国法人等	1,008,430株
個人その他	4,322,617株
合計	10,847,870株

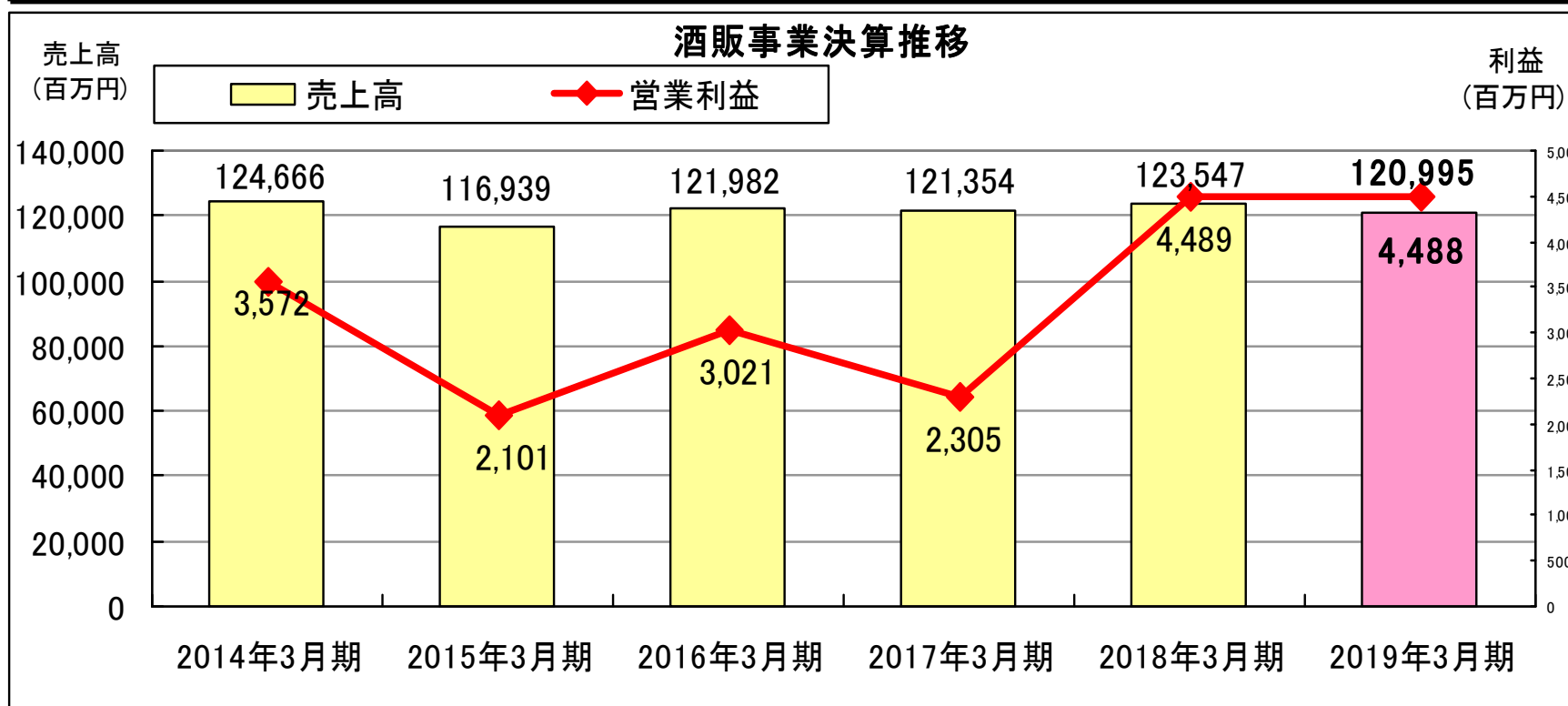


※持株比率は自己株式5,765株を控除して計算しております。

酒販事業 決算推移

単位(百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高	124,666	116,939	121,982	121,354	120,995	120,995
営業利益	3,572	2,101	3,021	2,305	4,489	4,488



酒販事業 財務状況 2019年3月期 バランスシート

- 総資産 524.2億円（前期末比 4.8億円増）
- 負債 210.3億円（前期末比 22.0億円減）
- 純資産 313.8億円（前期末比 26.9億円増）

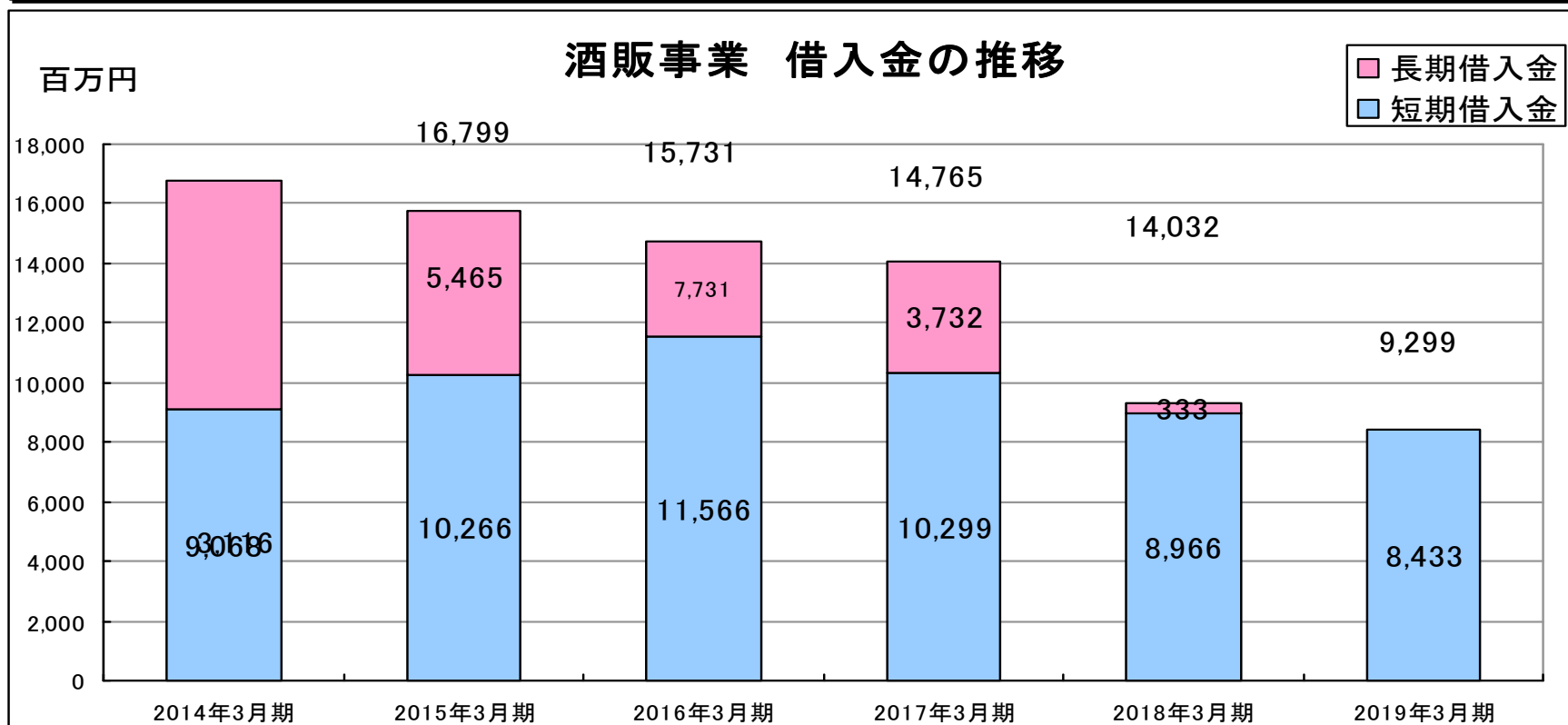
単位(百万円)

	2018年3月末	2019年3月末	前期末比
流動資産	21,078	21,220	141
固定資産	30,856	31,202	345
流動負債	21,375	19,501	△1,874
固定負債	1,869	1,536	△334
純資産	28,689	31,384	2,694
総資産	51,935	52,422	486

酒販事業 借入金の状況

単位(百万円)

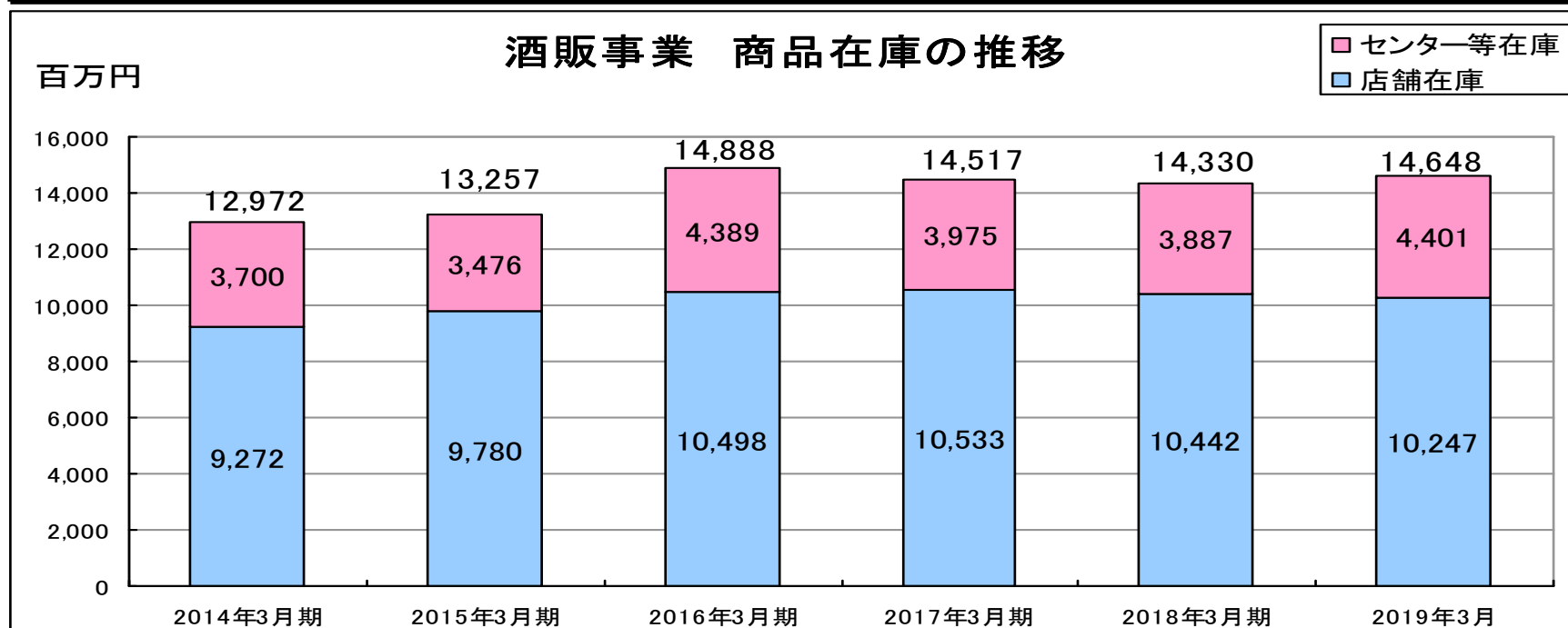
	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月末
短期借入金	9,068	10,266	11,566	10,299	8,966	8,433
長期借入金	7,731	5,465	3,199	3,732	333	-
合計	16,799	15,731	14,765	14,032	9,299	8,433



酒販事業 商品在庫の状況

単位(百万円)

	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月末
店舗在庫	9,272	9,780	10,498	10,533	10,442	10,247
センター等在庫	3,700	3,476	4,389	3,975	3,887	4,401
合計	12,972	13,257	14,888	14,517	14,330	14,648
店舗数	312店	320店	326店	334店	328店	327店



店舗数	312店	320店	326店	334店	328店	327店
-----	------	------	------	------	------	------

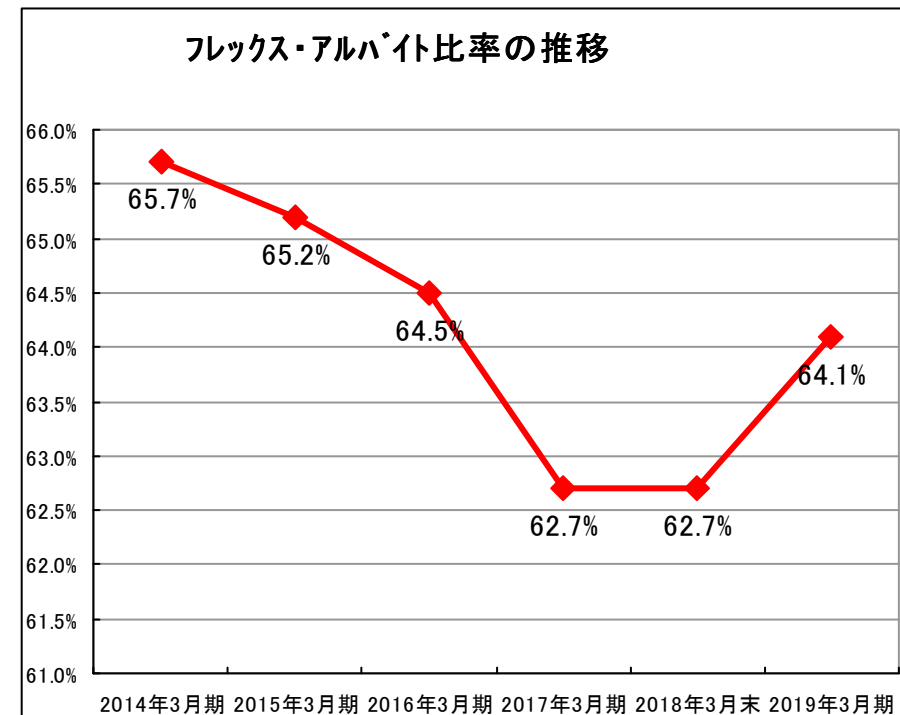
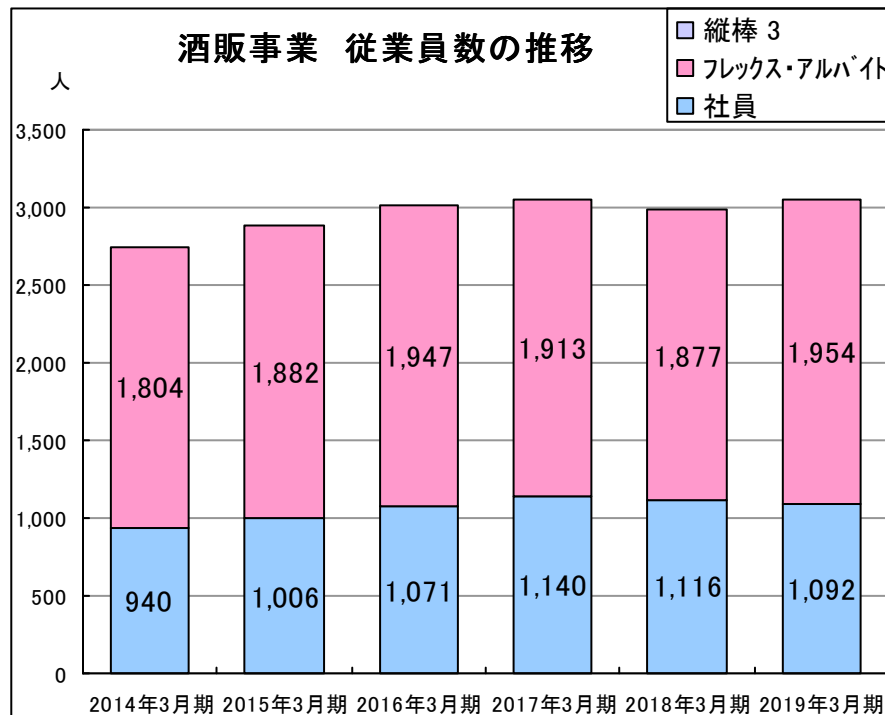
酒販事業 従業員の状況

●従業員数・フレックスアルバイト比率の推移

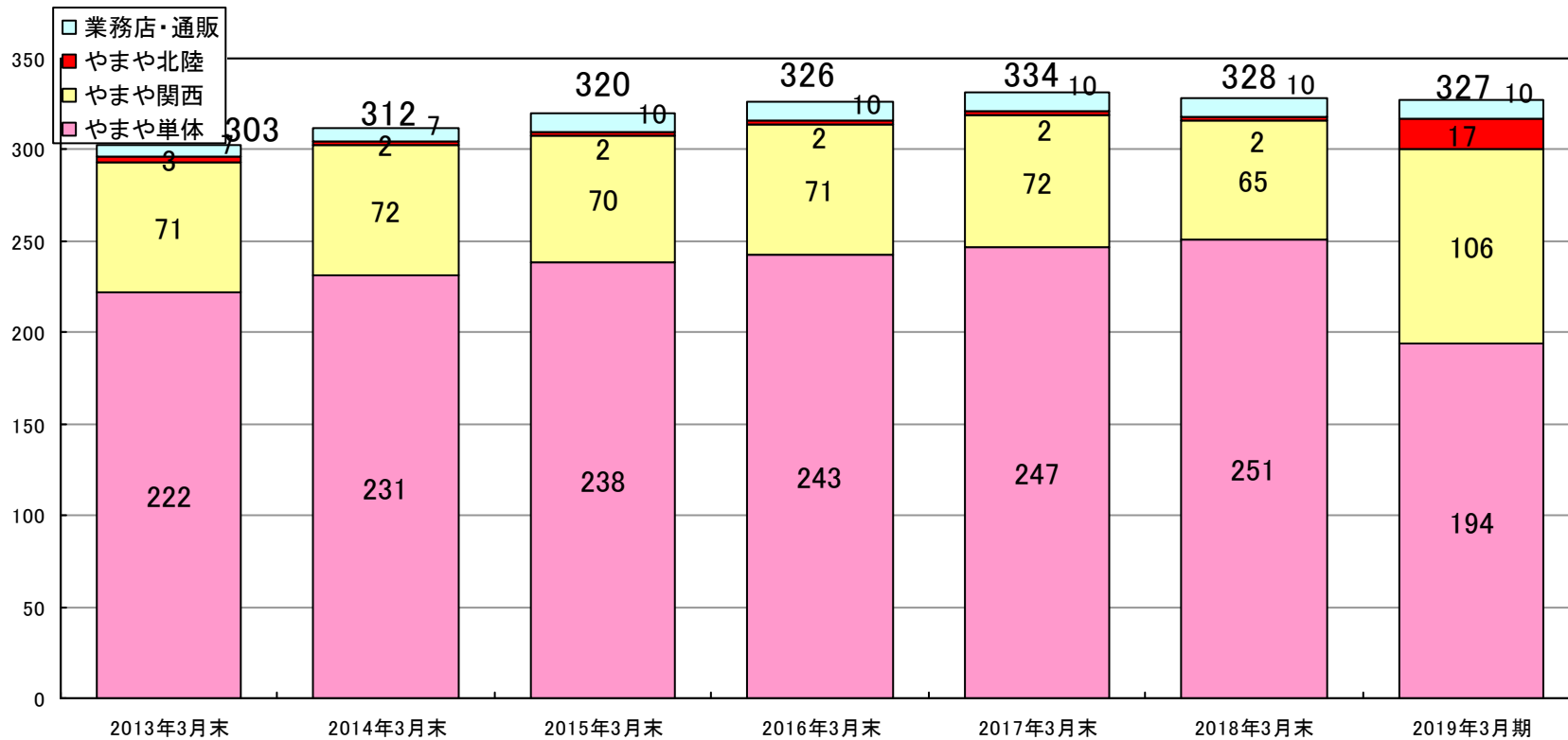
単位(人)

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月末
社員	940	1,006	1,071	1,140	1,116	1,092
フレックス・アルバイト	1,804	1,882	1,947	1,913	1,877	1,954
フレックス・アルバイト 比率	65.7%	65.2%	64.5%	62.7%	62.7%	64.1%

※フレックス・アルバイトは期中の8時間換算の平均人員を採っています。



酒販事業 店舗数推移(運営会社別)



	2012年3月末	2013年3月末	2014年3月末	2015年3月末	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末
やまや単体	222	231	238	243	251	251	194
やまや関西	71	72	70	71	71	71	106
やまや北陸	3	2	2	2	2	2	17
業務店・通販	7	7	10	10	10	10	10
合計	303	312	320	326	334	328	327